

# 日本音響学会 道路交通騒音の予測モデル “ASJ RTN-Model 2018” のプログラムソフトの頒布について

一般社団法人 日本音響学会

日本音響学会では、2019年4月に公表した道路交通騒音の予測モデル“ASJ RTN-Model 2018”に対応する標準的なプログラムソフトを作成しました。これまでのプログラムソフトと同様に、道路一般部及び道路特殊箇所（トンネル坑口周辺部、掘割・半地下部等）の断面予測が可能となっております。また、“ASJ RTN-Model 2018”で改訂された新たな車種分類における舗装種別ごとのパワーレベル、伝搬計算における各種補正量、建物群背後における騒音の簡易計算方法等にも対応しております。ASJ RTN-Model 2018 に対してプログラム上で対応する機能を後掲いたします。

**申込方法** 申込方法 申込用紙に所定の事項を記入の上、日本音響学会までファクシミリ又は郵送でお申し込み下さい。請求書を必要とされる場合は、申込書の「要」欄にチェックして下さい。申込書と同様の内容であれば e-mail (asj-apply@acoustics.jp) でも受付いたします。

**名 称** 日本音響学会 ASJ RTN-Model 2018 プログラムソフト

**頒布価格** 前モデル（2013）購入\* 正会員・賛助会員 200,000 円、会員外 250,000 円

前モデル（2013）未購入 正会員・賛助会員 300,000 円、会員外 400,000 円

（頒布価格には送料、消費税が含まれます）

※前モデル購入者リストで確認をいたします。

**日本音響学会事務局** 〒 101-0021 東京都千代田区外神田 2-18-20 ナカウラ第 5 ビル 2 階

Tel. 03-5256-1020, Fax: 03-5256-1022

**郵便振替先** 一般社団法人 日本音響学会 00120-9-136290

**銀行振込先** 口座名義はいずれも 一般社団法人 日本音響学会（シャ）ニホンオンキョウガツカイ

三菱UFJ銀行 新宿中央支店 普通預金 3935498

三菱UFJ銀行 神田駅前支店 普通預金 1671112

三菱UFJ銀行 秋葉原支店 普通預金 3909748

みずほ銀行 新宿西口支店 普通預金 1164066

三井住友銀行 神田支店 普通預金 2175551

## “ASJ RTN-Model 2018” のプログラムソフト購入申込書

ふりがな		<input type="checkbox"/> 正会員 (No. ) <input type="checkbox"/> 賛助会員 <input type="checkbox"/> 会員外
氏名		頒布価格 ◎前モデル（2013）購入 <input type="checkbox"/> 前モデル購入会員 200,000 円 <input type="checkbox"/> 〃 会員外 250,000 円  ◎前モデル（2013）未購入 <input type="checkbox"/> 正会員・賛助会員 300,000 円 <input type="checkbox"/> 会員外 400,000 円
プログラムソフト 送付先住所	勤務先名：	送金方法 <input type="checkbox"/> 銀行振込 <input type="checkbox"/> 郵便振替 <input type="checkbox"/> 現金書留
所属部下名まで ご記入下さい。	所在地：〒	
	Tel.                      Fax:  e-mail:	
請 求 書	<input type="checkbox"/> 要（宛先： ) <input type="checkbox"/> 郵便振替	

本プログラムの動作推奨環境は以下のとおりです。

本体	IBM PC/AT 互換機 [注：サーバ用のCPU (intel社の Xeon, Itanium, AMD社の AthlonMP) を使用している場合、動作しないことがあります]
メモリ	OSの使用メモリを除いて、1 GB以上
ハードディスク	2 MB以上の空き容量
ディスプレイ	HD (1 k, 1280 × 720) 以上を推奨
OS	Windows 7, 8, 8.1, 10 (本プログラムは32 Bit版)

ASJ RTN-Model 2018 に対してプログラムで対応する機能

(アンダーライン部は ASJ RTN-Model 2013 のプログラムから修正あるいは追加された機能)

項目	対応	未対応
道路構造 (計算方法)	道路一般部：平面，盛土，切土，高架 道路特殊箇所：信号交差点部（交差する2本の道路について非常走行を仮定して計算する方法，簡易計算法），トンネル坑口周辺部，掘削・半地下部（スリット法，指向性点音源モデルによる簡易計算法），高架・平面道路併設部及び複層高架部（スリット法，散乱反射法）	インターチェンジ部，連結部，信号交差点部（準精密法）
音源特性	新たな車種分類に対応した舗装種別ごとのパワーレベル（密粒舗装，排水性舗装（敷設後の経年変化），高機能舗装Ⅱ型），縦断勾配及び指向性に関する補正，高架構造物音のパワーレベル（走行速度，橋種別）	加速・減速区間のパワーレベル，ハイブリッド・電気自動車のパワーレベル
回折補正量の 計算方法	音源特性（密粒舗装，排水性舗装，高架構造物音）に応じた回折補正量計算の基本量（ナイフウェッジ，直角ウエッジ），吸音性障壁，多重遮音壁（二回回折まで），張り出し型遮音壁，先端分岐型遮音壁，平面道路の低層遮音壁	有限長障壁，築堤・厚みのある遮音壁，三重遮音壁，実製品の音響性能評価値を用いた先端改良型遮音壁，透過音を考慮した回折補正量
地表面効果による減衰の 計算方法	複合地表面（法面とその他），地表面の屈曲，遮音壁とのカップリング	遮音壁背後の地表面反射
その他の伝搬に関する 計算方法	建物群背後における騒音の実用計算法	空気の音響吸収，気象の影響，単独建物の回折補正量計算，周波数ごとの伝搬計算法，波動数値解析による騒音の計算方法，建物群背後における騒音の詳細計算法
出力結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間別予測点別結果リスト</li> <li>・昼間夜間別断面コンタ図</li> <li>・昼間夜間別予測点別結果リスト</li> <li>・流路別騒音（直達音・反射音・構造物音）別車種別寄与レベルリスト</li> <li>・予測条件リスト出力</li> <li>・ユニットパターン図及び数値リスト</li> </ul>	
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ASJ RTN-Model 2008 プログラムデータとの上位互換性（2013プログラムのデータは読み込めますが，一度セーブすると本2018プログラムでのみ読み込み可能となります。）</li> <li>・平面図及び断面図（画像ファイル）の読み込み，表示</li> <li>・マウスによる各種座標の位置指定</li> <li>・カラーコンタ図の作成</li> </ul>	